


スキャン

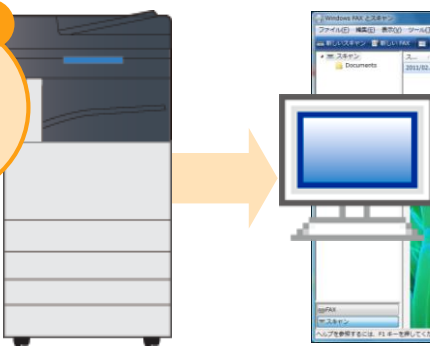
# Windows標準のスキナードライバー を使ってPCに取り込む

▶ 機能名：スキナナー（WSD\*） 業務効率

\*：WSDとは、Web Services on Devicesの略です。

スキャン



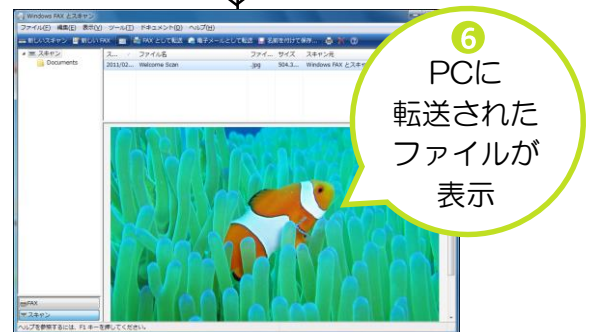
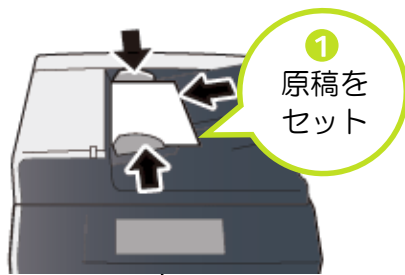


**Point**

親展ボックス登録やメール設定などしなくても、PCをネットワークにつなげば簡単にスキャンできます。

\*Windows Vista®/Windows® 7/Windows® 8/Windows® 8.1/Windows® 10に標準で搭載されるスキナードライバー

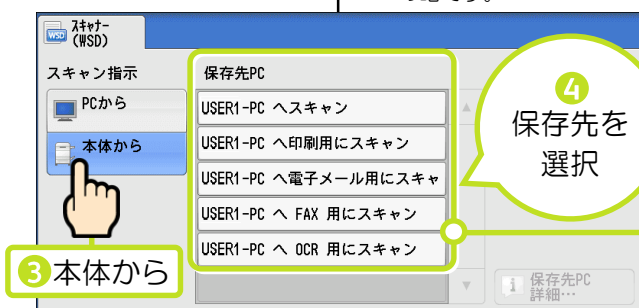
## ① 本機でスキャンしたデータをコンピューターに保存する



Finish



※WSDとは、Web Services on Devicesの略です。



**Point**

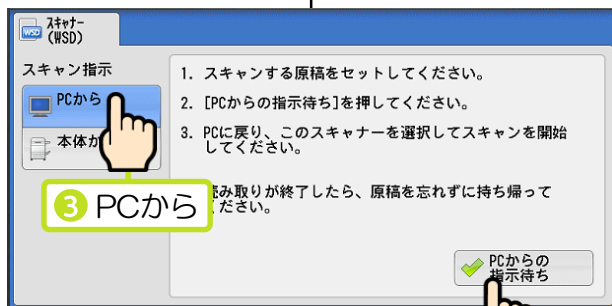
ネットワーク上のコンピューター名と、そのコンピューターでの5種類の処理方法が表示。用途に合わせてリストから保存先を選択します。

- スキャン
- FAX用にスキャン
- 印刷用にスキャン
- OCR用にスキャン
- 電子メール用にスキャン

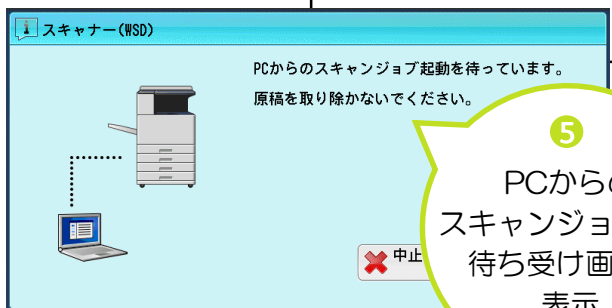
## ② コンピューターからの操作でスキャンする



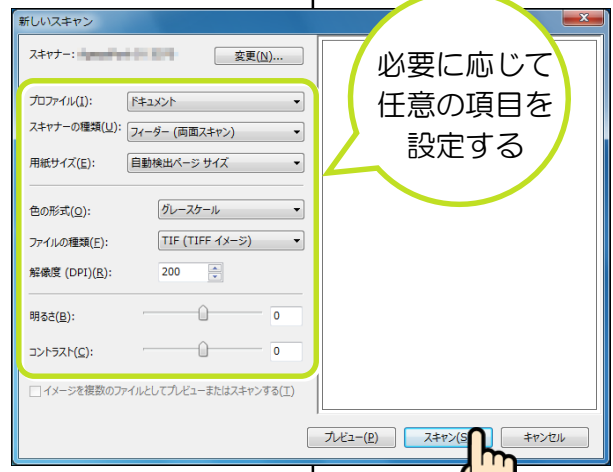
※WSDとは、Web Services on Devicesの略です。



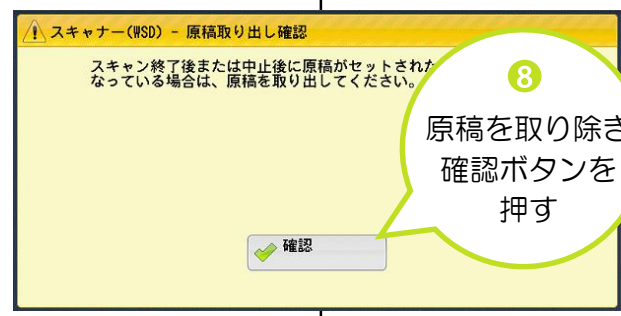
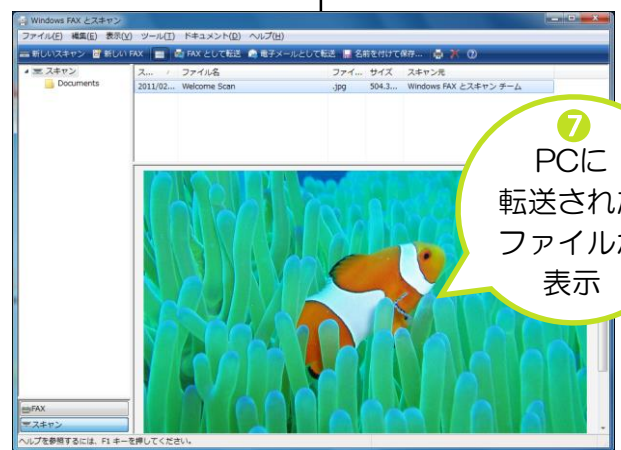
4 PCからの指示待ち



PCのアプリや「FAXとスキャナ」からジョブ設定を行いスキャン指示



必要に応じて任意の項目を設定する



Finish